

新潟市文化創造都市ビジョン 成果目標・成果指標について（案）

1. 成果目標： より多くの市民が文化活動を楽しんでいる

成果指標： 日頃、文化活動に参加している市民の割合

（市民意識調査 2016年●●% → 2021年●●%）

参考：2011年市政世論調査 54.5%

2. 成果目標： 市民が新潟市の「文化・芸術」に対する取り組みの推進を実感している

成果指標： 新潟市としてよくなっているものとして「文化・芸術」を挙げる市民の意識

（2015年市政世論調査平均得点0.30→2021年に●●）

参考

年度	選んだ割合(%)			平均得点	平均得点順位	(参考)平均得点1位	
	1位	2位	3位			施策・事業	点数
H23	2011	2.1	3	2.3	0.15	5位	ごみ 0.59
H24	2012	4.5	4.9	4.6	0.28	3位	窓口 0.7
H25	2013	3.3	5	3.1	0.23	4位	ごみ 0.78
H26	2014	3.3	5.4	5.1	0.28	4位	窓口 0.72
H27	2015	4.4	4.7	3.1	0.3	3位	窓口 0.78

※平均得点の算出式（【第1位回答】×3＋【第2位回答】×2＋【第3位回答】×1）÷n数

※順位は選択肢33のうちの順位

3. 成果目標： 子どもたちが新潟市の魅力を知り、愛着を育むための機会がつくられている

成果指標： 新潟の良さを伝え、愛着を育む活動をした学校の割合

（新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略）

（2015年度末100%→2019年度末100%）

4. 成果目標： 文化創造交流都市としての魅力により新潟市を訪れる外国人が増加している

成果指標： 述べ外国人宿泊者数（新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略）

（2015年度末 5万9千人→2019年度末 7万8千人）

5. 成果目標： 文化芸術の魅力で“選択される”都市となっている

成果指標： コンベンション等開催件数（新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略）

（2015年度末 直近5年平均212件／年 → 2019年度末 233件）

<参考：文化庁「文化芸術立国」の実現のための成果目標と成果指標>

1. 日本の誇りとして「文化芸術」を挙げる国民の割合（2014年1月：50.5%→2020年に約6割へ）

2. 地域の文化的環境に対して満足する国民の割合（2009年11月：52.1%→2020年に約6割へ）

3. 寄付活動を行う国民の割合（2009年11月：9.1% → 2020年に倍増へ）

4. 鑑賞活動をする国民の割合（2009年11月：62.8%→2020年に約8割へ）

5. 文化芸術活動をする国民の割合（2009年11月：23.7%→2020年に約4割へ）

6. 訪日外国人旅行者数（2014年：1341万4千人→2020年に2000万人へ）